

はなやま暮らし

[Vol.029] 2020.8.14

栗原市 地域おこし協力隊
花山地区 活動広報誌

[発行人] 栗原市花山地区地域おこし協力隊
さわはた まなぶ (澤畑 学)
つつい やすはる (筒井 保治)

[連絡先] 一般社団法人はなやまネットワーク
花山農山村交流センター ☎ 0228-43-5111

湯浜温泉三浦旅館



全国的にも数少ない、「ランプの宿」。薄明かりが素敵です。



お料理も絶品でした！
来年2月まで最大7割引で宿泊できます。



市内であれば「三密」を心配せずに過ごせる場所も多くありますし、感染防止に配慮しながら楽しむことができる催しも各種施設で行われています。
「新しい生活様式」が定着するであろうこれからの時代、せっかくですから「新しい休日の楽しみ方」も見つけていきたいものですね！

コロナの影響で各種イベントが中止になっていたり、遠方への外出が難しかったりと、思うに任せない日々が続いていますね…。
とはいえ、家の中にこもってばかりではかえって健康を害してしまいます。この機会に、近場で楽しめる場所を見つけてみるというのはいかがでしょう？
協力隊メンバーは先日、湯浜温泉三浦旅館に宿泊してきました。電話も鳴らない、テレビもない「非日常」の中で、普段なかなかとれない、ゆったりとした語らいの時間を過ごすことができました。

地元再発見！ 花山・栗原の夏の風景



つつんの 農作業日記

シーズン2 ～雨続きの巻～

7月中は雨続きで思うように作業が出来ず、生育や色づきもまいちでした。雑草は順調に育っていましたが、梅雨も空けたのでこれから巻き返していきます。
生育がイマイチだったピーマンやナス、唐辛子はようやく実がついてきまして、かぼちゃはそろそろ収穫できそうです。
今年に入梅前が暑かったり、雨が全然降らなかったかと思えば、梅雨入り後は雨続きだったり苦勞しましたが、自然が相手なので、その中でなじよするかを考えさせられた今年度前半でもありました。



第5話

細倉マイナパーク



真夏でも坑道の中の気温は15℃程度。涼みに行くのにはぴったりですね！

くりでんミュージアム

レールバイク乗車会が再開しています！公園や直売所もあるので飽きません♪



*写真は各施設のFacebookページより

Kohan no mise SHUNSAI 湖畔のみせ 旬彩

★イワナの塩焼き

【イベント情報】

8月15日(土)、
16日(日)
10:00～(本数限定)

16日(日)は
海鮮焼きも出店！

★おれんじカフェ

8月31日(月)10:00～

★パソコン・スマホ相談

8月17日(月)、24日(月)10:00～15:00



帰省されたみなさんにも、花山にお住まいのみなさんにも、改めてご紹介します！

一般社団法人はなやまネットワーク

～自分たちでできることは、
自分たちでやっていこう！～

花山の現在の人口は、959人（令和2年6月末現在）。
合併後15年間で4割減少し、直近の半年では約30人減少しています。
地域行事や商店、コミュニティを維持するための取り組みが待ったなしです。

そんな地域が抱える課題に対応し、持続可能な地域づくりをめざすため、
平成26年9月に、花山地区行政区長会を核として、
“花山地区「小さな拠点」づくり推進協議会”を設立し、
地域内デマンド交通（社会実験）の運行などを行ってきました。

平成30年5月にさらなる発展のため、任意団体だった協議会を法人化。
「一般社団法人はなやまネットワーク」（通称「はなネット」）となりました。
花山地区の地域おこし協力隊は、こちらの事務局でプロジェクトの推進業務を担当しています。



令和元年12月撮影

空き家片付け隊

「空き家があるけど、住んでいたときの家具・家電がそのままだから貸すも売るも考えられない」という家主さんと、「花山に住むために家を探したい」という移住者を結びつけたい。
そんな思いで、家主さんに代わって、私たち有志メンバーが、片付けをお手伝いしています。
過去2年間で9軒の空き家をお片付けしました。

●空き家の情報をお寄せください！

将来花山に移住してくる方に貸す（売る）ことができる物件を募集しています。片付けが必要であれば「空き家片付け隊」で片付けも可能です。



買物支援プロジェクト

花山地区も高齢化率が上がり、免許の返納などで自由に外出がしづらい方も増えてきました。
これからは安心して花山に住み続けられるよう、まずは買物の不便をなくそう！と始まりました。
原則週1回、地区内を移動販売車が走っています。
事前にご連絡いただければ玄関先まで伺いますので、ぜひお気軽にご利用ください。

（販売車の運行は新茶屋さんが行っていますので、お問い合わせは新茶屋さんまでお願いします。）



移動販売に関する
お問い合わせ

ヤマザキショップ新茶屋
56-2007

移住定住の取り組み

田舎暮らし・里山暮らしに関心がある都市部在住の方向けに、移住体験ツアーやお祭りのお手伝いなど、地域と関わる機会をつくってきました。
今年はコロナの影響で、昨年同様の取り組みは難しいですが、オンラインでの取り組みなども行って、「花山ファン」を増やしていきます。



指定管理等の受託

継続的な事業運営・組織運営のために、栗原市の施設の指定管理等を受託しています。

- 花山農山村交流センター（ふるさと交流館）
- 湖畔のみせ 旬彩
- 栗原市花山地区乗合デマンド交通



●旬彩に品物を出品しませんか？

農産物や加工品、手作りの工芸品など、随時募集中です。
少量でもかまいません。「いくらでも量が無いし…」と思わずお問い合わせください！登録の費用など必要ありません。